



日本音響学会誌

THE JOURNAL OF THE ACOUSTICAL SOCIETY OF JAPAN

広告媒体資料

日本音響学会について

日本音響学会は、米国音響学会に次いで1936年に設立された、音響関係では世界で2番目の歴史をもつ学会です。音響学は、物理学の一部門として始まりましたが、心理学や生理学、近年では計算機科学など多くの分野を取り込んで発展したため、その応用技術は広範囲に渡っています。米国音響学会が、主に物理・心理分野を扱い、信号処理分野はIEEE、音の録音・再生はAES (Audio Engineering Society) に任せているのに対し、日本音響学会は、音に関するあらゆる分野を扱う世界でも類のない学会です。学会の活動は多岐に及び、定期的な学会誌の発行や書籍の編集、研究委員会主催による月例の研究会、春と秋に開催する研究発表会（いわゆる全国大会）などのほか、公開セミナーやシンポジウムを開催しています。

研究委員会は、音声、聴覚、騒音・振動、建築音響、電気音響、音楽音響、超音波、アコースティックイメージング、音声コミュニケーションの9分野に分かれて組織され、それぞれが各分野で多くの研究成果を上げています。研究委員会は、学術的な活動だけにとどまらず、一般の方々を対象とした市民講座や技術セミナーを開催し、高い社会的評価も受けています。また、他の専門分野の方々と交流をはかるために会友制度を設け、著名な音楽家などとの親睦を深め、活動範囲を広げています。

さらに、国際的な活動としては、各種音響関連国際会議への協力・提携、日米音響学会ジョイントミーティングの定期的開催、国際シンポジウムの開催など学術交流を積極的にすすめ、国際規格の審議の担当など各種音響規格の国際統合化にも力を注いでいます。



編集：(一社)日本音響学会
発行：毎月1日(月刊)
部数：5,000部

研究分野

音声 (Speech)

- ・ 音声の生成
- ・ 音声の知覚
- ・ 音声の分析
- ・ 音声の合成
- ・ 音声の認識・理解
- ・ 音声による対話・インタフェース
- ・ 音声の翻訳
- ・ 話者の認識
- ・ 音声ドキュメント処理
- ・ 音声の符号化・伝送
- ・ 福祉のための音声情報処理

聴覚 (Psychological and Physiological Acoustics)

- ・ 聴覚の生理、神経機構
- ・ 聴覚の心理
- ・ 聴覚モデル、聴覚情報処理
- ・ 聴覚の測定、評価、診断
- ・ 補聴、聴覚補綴
- ・ 聴覚の工学的応用、人工知能実装
- ・ 音声、音楽、騒音の知覚
- ・ 音響機器の評価
- ・ 聴覚と他感覚の統合

騒音・振動 (Noise and Vibration)

- ・ 騒音・振動の発生メカニズムの解明
- ・ 騒音・振動の伝搬の理論的解析、予測モデルの構築
- ・ 騒音・振動の低減方法・装置の開発
- ・ 吸音・遮音材料、防振/制振材料の開発
- ・ 騒音・振動に対する人間の生理・心理的・社会的反応の研究
- ・ 快適音環境の創造

建築音響 (Architectural Acoustics)

- ・ 室内音響 (理論・解析・主観評価)
- ・ ホールの音響設計
- ・ 居住空間の音環境計画
- ・ 建物の遮音対策
- ・ 床衝撃音・固体音の低減方法
- ・ 吸音・遮音の材料・工法
- ・ 音場の解析・シミュレーション・可視化・可聴化
- ・ 空間・材料の音響特性の計測・評価

電気音響 (Electro-acoustics)

- ・ トランスデューサ (マイクロホン・スピーカ・センサ等)
- ・ 計測・評価手法
- ・ 音場の収録・分析・再生・制御
- ・ 空間音響・バイノーラル技術
- ・ 音響信号処理 (音源分離・雑音除去等)
- ・ 音響イベント・音検出/分類
- ・ 応用音響システム

音楽音響 (Musical Acoustics)

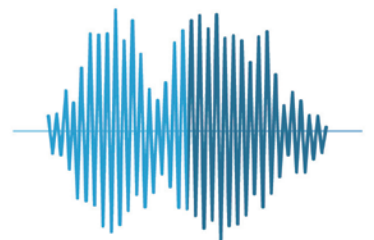
- ・ 楽器の発音 (物理、構造、材料、シミュレーションなど)
- ・ 楽音の心理的性質 (音の高さ・大きさ・音色など)
- ・ 音楽構造と音楽演奏 (非言語情報、コミュニケーションなど)
- ・ コンピュータによる作曲 (アルゴリズム、支援システムなど)
- ・ 音と楽音をとりまく環境 (その創造・改善・記録など)

超音波 (Ultrasonics)

- ・ 室内音響 (理論・解析・主観評価)
- ・ ホールの音響設計
- ・ 居住空間の音環境計画
- ・ 建物の遮音対策
- ・ 床衝撃音・固体音の低減方法
- ・ 吸音・遮音の材料・工法
- ・ 音場の解析・シミュレーション・可視化・可聴化
- ・ 空間・材料の音響特性の計測・評価

アコースティックイメージング (Acoustic Imaging)

- ・ トランスデューサ (マイクロホン・スピーカ・センサ等)
- ・ 計測・評価手法
- ・ 音場の収録・分析・再生・制御
- ・ 空間音響・バイノーラル技術
- ・ 音響信号処理 (音源分離・雑音除去等)
- ・ 音響イベント・音検出/分類
- ・ 応用音響システム



日本音響学会誌の広告について

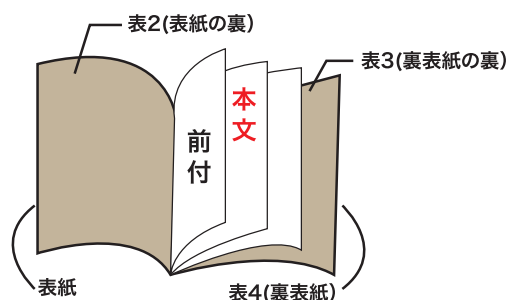
音響に関するエキスパートの手元に確実に届きます！

編集：(一社) 日本音響学会

発行：毎月1日（月刊）

部数：5,000部

本のサイズ：B5判（W182×H257mm）



広告料金（B5モノクロ / 税別）

表2	75,000円	表2対向	70,000円
表3	68,000円	前付1P	65,000円
表4	90,000円	前付1/2P	35,000円

※消費税は上記料金に別途加算されます。

【原稿サイズ】

1頁・・・天地 220mm× 左右 150mm

1/2頁・・・天地 105mm× 左右 150mm

<ブリード版も可能です>

B5サイズの天地左右に塗足し 3mm をつけてください。

版面寸法：H263mm×W188mm

入稿形式：Illustrator で製作された ai ファイルもしくは PDF と出力見本をお送り下さい（アウトライン化・画像埋め込み必須）。

Excel, Word 等の生原稿については、データ製作費として最大 25,000 円を別途ご負担下さい。

【どのようなデータでもお気軽にご相談下さい。】

広告申込締切日：発行月の前月1日

広告原稿締切日：発行月の前月10日

お問い合わせ先

【日本音響学会誌 広告総代理店】

株式会社 科学技術社

〒111-0052 東京都台東区柳橋 2-10-8 武田ビル

TEL:03-5809-1132 FAX:03-5809-1138

Email:info@kagaku.com

広告見本誌を進呈しております、お気軽にお申し付けください。



広告掲載お申し込み書

(株)科学技術社 行

FAX:03-5809-1138
Mail : info@kagaku.com

掲載誌名:

掲載月:

貴社名			
所在地			
所属部署		ご担当者名	
TEL		FAX	
広告データ	新原稿 ・ 流用 ←○で囲んでください		
掲載場所	広告媒体資料をご覧の上、ご希望の掲載場所をご記入ください(表2、前付など)。		

※掲載頁につきましては、ご希望頁に添えない場合もございますので予めご了承ください